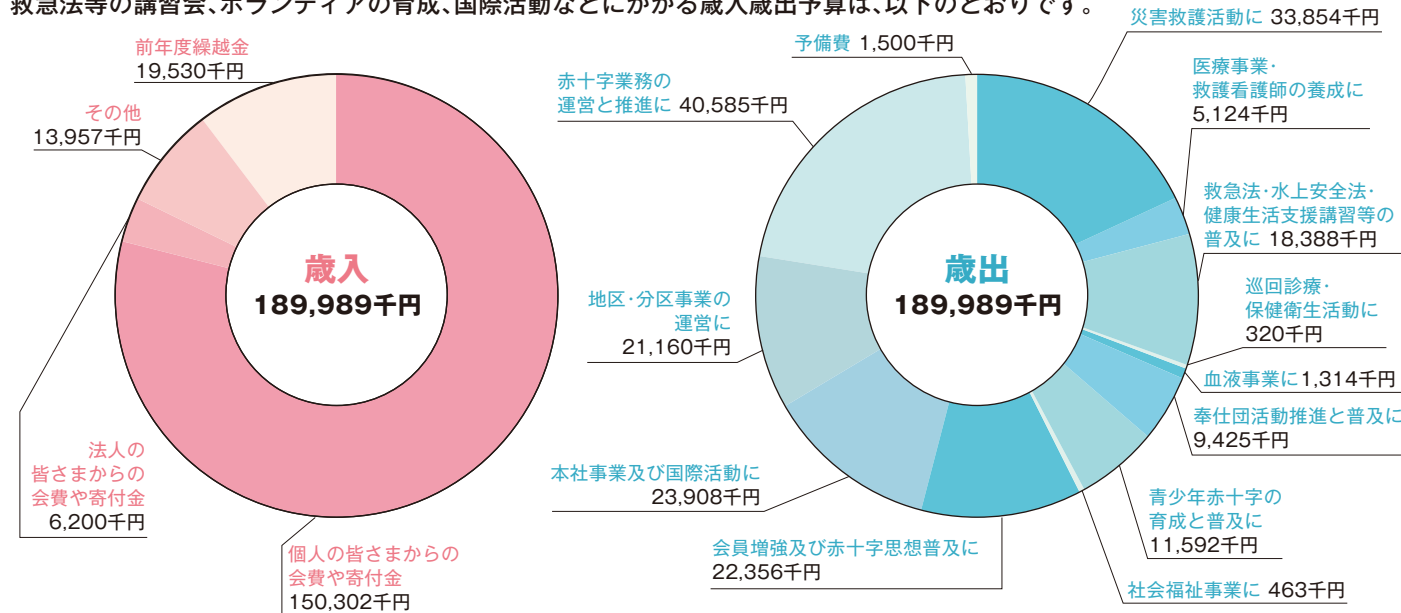


平成29年度 日赤島根県支部 収支予算のご報告

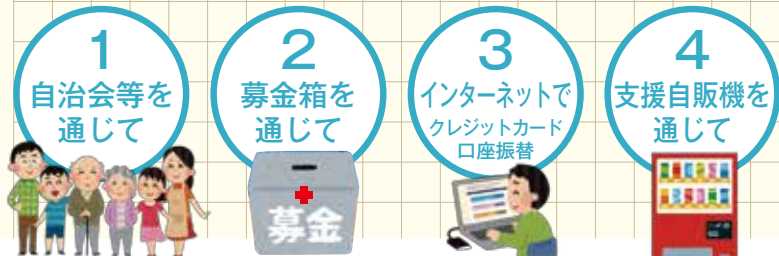
個人・法人の皆さまからいただく会費(社費)や寄付金を財源に日赤島根県支部で実施する災害救護活動、救急法等の講習会、ボランティアの育成、国際活動などにかかる歳入歳出予算は、以下のとおりです。



※赤十字病院、血液センター、乳児院は施設毎の会計になっており上記予算には含まれません。表中の「医療事業」、「血液事業」、「社会福祉事業」は、主として支部が関わる施設基盤整備事業、献血思想普及活動、災害救護のための看護師養成事業、子育て支援活動等の事業費となります。

活動資金にご協力をお願いします

日赤の活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金(会費・寄付金)により支えられています。ご協力をお願いします。



表彰制度のご案内

活動資金へのご寄付やボランティア等でご協力いただいた皆さまに、その内容に応じて、有功章や感謝状等をお贈りしています。



金色有功章(個人)



金色有功章(法人)

活動資金へのご協力ありがとうございました

3万円以上のご寄付をいただき、掲載にご了解いただいた皆さまをご紹介します。(対象期間:平成28年9月1日～平成29年3月17日)

●個人の皆さまからのご寄付

稲塚 公郎(松江市) 新田 俊之(出雲市)
田中 三雄(松江市) 大畑 勉(益田市)
物部宏太郎(松江市) 林 正(益田市)
物部 和子(松江市) 岡田 和悟(大田市)
物部 伸吾(松江市) 中村 英典(大田市)
岩本 静代(浜田市) 渡部 榮子(安来市)
勝田 艶(浜田市) 小笠原康二(吉賀町)
中澤 悦子(出雲市)

●法人・団体の皆さまからのご寄付

アースサポート(株) (松江市)
いしはら眼科 (松江市)
(医)片山医院 (松江市)
熊野大社 (松江市)
(株)山陰合同銀行 (松江市)
(株)三栄 (松江市)
(公財)島根県環境保健公社(松江市)
北陽警備保障(株) (松江市)

ほしの内科・胃腸科クリニック(松江市)
まるなか建設(株) (松江市)
(株)ミック (松江市)
願楽寺 (出雲市)
福間商事(株) (出雲市)
大畑建設(株) (益田市)
秀蕊気光研究会 (益田市)
物部神社 (大田市)

●香典のお返しに代えてのご寄付

天野 哲哉 (出雲市)

(順不同・敬称略)



平成29年4月から名称が変わりました！
「社員」が「会員」に、
「社費」が「会費」(活動資金)になりました。

赤十字が行う活動は、皆さまからの資金協力により支えられており、支えていただく皆さまをこれまで「社員」と呼びしておりました。しかし、「社員」という名称は、株式会社などの社員や日本赤十字社の職員を連想することがあるため、平成29年4月から「会員」と名称を改め、わかりやすくしました。

名称は変わりましたが、引き続き赤十字の会員の一人として、年に700円以上を目安とした活動資金をお寄せいただき、日本赤十字社の活動のご支援をお願いします。これからも、皆さまにとってわかりやすく、参加しやすい赤十字を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。



身近な物で簡単にできる！
災害時お役立ち技術

ふろしきを使った
リュックサック



作り方は中面を
ご覧下さい。

(写真：吉賀町赤十字奉仕団研修会 ふろしきリュックづくりの様子)



家庭にあるモノで 今すぐできる！災害時お役立ち技術

東日本大震災や熊本地震災害など、近年大規模な災害が相次いで発生しており、私たちはいつどこで災害に遭うか分かりません。そして大規模災害発生時にはライフラインが止まり、多くの被災者が避難生活を強いられることとなります。食事が十分にとれない、お風呂に入れない等、普段とは全く異なる環境下でストレスに満ちた生活が続く避難生活。今回は、そんな時に少しでも快適な生活を送るための身近な物を使った“お役立ち技術”を紹介します。災害時だけでなく、日常でも役立つ技術ですので、ぜひご家庭でやってみましょう！

アイテム1

タオル・毛布

避難生活でお風呂に入れないときは…ホッとできる ホットタオル

① ビニール袋にタオルを1枚入れ、コップ1杯の熱湯をかける。

② 乾いたタオルに包んで軽く抑える。袋の中のタオルを取り出せばできあがり。

入浴できない時でも皮膚の清潔を保ちましょう。

寒いけど上着がないときは…毛布でガウン

① 着物を着付ける要領で、下半身を包み、ひも等で止める。

② 上半身を覆い、襟元と袖口を整える。

③ 全身ほかほかガウンのできあがり！

ケガをしたときは…レジ袋で腕つり

① レジ袋の両側をはさみで切る。

② レジ袋の両方の持ち手部分を首にかけて、腕を通せばできあがり！

おむつがないときは…レジ袋でおむつ

① レジ袋の上と横の4か所を切って縦長に開く。

② レジ袋を広げた上にきれいなタオルを重ねて置き、余分な部分を折り返す。

③ 乳児のお尻にあてたら袋の持ち手を結んでできあがり！

アイテム3

Tシャツ

頭をケガしたときには…Tシャツで包帯

① Tシャツの首元aを頭にかぶせる。

② 両袖bとcを頭の後ろへ回し、交差させる。

③ 後ろで交差した両袖bとcを正面へ回し、おでこで結ぶ。

完成！

アイテム4

ダンボール箱

疲れた時や眠れないときは…ダンボール箱で足浴

① ②

・ダンボール箱（発泡スチロール箱も可）
・ビニール袋
・毛布
・タオル
・熱めのお湯を準備する。

ダンボール箱にビニール袋をかぶせ、お湯を入れ、足をつける。段差がないときは毛布をイスのかわりに。終わった後は乾いたタオルで足を拭きましょう。

アイテム5

風呂敷

かばんがないときは…風呂敷でリュックサック

〈ひもを作る〉

①aを中央に2分の1に折る。
②cも同様に折る。
③a側をさらに2分の1に折り、c側も同様に折る。
④aとcを重ね、8分の1にする。

〈袋を作る〉

⑤AとCを一回結ぶ。
⑥ひもの中心を結び目の上に置き、AとCを本結び(真結び)する。
⑦ひものbと袋のBを本結び(真結び)し、dと袋のDも本結び(真結び)にする。

完成！

災害の時に大切なこと

今回ご紹介した“お役立ち技術”は、災害時に自分の身を自分で守る「自助」に含まれます。特に大規模な災害発生直後には、行政や公的機関による支援である「公助」は、十分かつ迅速な対応が難しいと言われており、まずは「自助」が大切になります。今回ご紹介した技術を習得する以外にも、非常持ち出し品を準備したり、家具の転倒防止をするなど、災害に備えて「自助」の力を高めましょう。

そしてもう1つ大切なのが、地域や身近な人と助け合う「共助(互助)」。特に避難所生活では同じ空間で大勢の人が一緒に生活するため、周囲への配慮が必要になります。物品や技術面で助け合うことはもちろん、お互いに声をかけ合ったり、寄り添って話を聞いたりするなど、心の面で助け合うことも忘れないようにしましょう。

【防災セミナー】



・身近な物を使った災害時お役立ち技術
・非常食の炊き出し
・傷病者の搬送方法
・非常持出品
・避難所生活 など

【救急法】



・ケガの手当
・心肺蘇生の方法
・AEDの使い方 など

【水上安全法】



・水の事故防止
・溺れた人の救助
・応急手当の方法 など

【健康生活支援】



・健康な高齢者をめざして
・車椅子への移動、食事、排泄等の介護の方法
・災害時の高齢者支援など

【幼児安全法】



・子どもに起こりやすい事故の予防と手当
・子どもの病気と看病
・災害時の乳幼児支援 など

◆詳細は当支部ホームページをご覧ください。
◆講習会等に関するお問い合わせ 日本赤十字社島根県支部 事業推進課 TEL(0852)21-4237

赤十字は皆さまからの『活動資金』に支えられています。

赤十字が行う災害時の救護活動や救急法などの講習会、防災・減災への取り組みなどは、皆さまからの活動資金(会費・寄付金)によって支えられています。これからも人間の命と健康を守る活動を続けていくために、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

※「義援金」は災害が発生した場合に期間を定めて受付をしている被災者へのお見舞金です。皆さまからお寄せいただいた義援金は、全額が被災に送金され、被災者の方々に届けられます。

